

令和6年度 国見町当初予算のポイント

思い つなぐ 予算

KuniMirai2024

大切なのは皆さんの「声」

一人一人の思いに寄り添い

国見に暮らす幸せを実感できるまちづくり



■ 予算編成にあたって

令和6年度の予算編成にあたっては、「第6次国見町総合計画」（以下「総合計画」という。）に掲げる「命を大切に 誰もが幸せに暮らすまち くにみ」の基本理念と、「健やかな暮らし」「安全・安心、優しさ」「未来へつなぐ」「恵まれた資源を活かす」「相互理解と共感」「町として生きる」の6つのまちづくりの実現に向け、国見町の全ての人たちが同じ目標に向かい、それを理解、共有しながら未来に向けたまちづくりに積極果敢に取り組むことを念頭に編成しました。

■ 過疎指定を受けて

国見町は、令和4年度から町内全域が過疎指定を受けました。このため、国見町では、「国見町過疎地域持続的発展計画」（以下「過疎計画」という。）を定め、総合計画のビジョンを掲げつつ、過疎計画に記載する各種事業を推進することで、持続可能な地域社会と地域活力の向上を実現することとしました。

■ 「思いつなぐ予算」

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、社会経済活動は正常化が見られますが、物価高騰などの影響から消費及び事業者の活動は依然として厳しい状況にあり、町民生活や経済活動の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと、町民と行政が一丸となってまちづくりを行い、人と人の暮らしがつながり「一人一人の声を大切に、思いに寄り添い、思いをつなぐ」ことが必要と考え、令和6年度の国見町当初予算を「思いつなぐ予算」と名付けました。



基本理念：命を大切に 誰もが幸せに暮らすまち くにみ

健やかに暮らせる
まちづくり

安心・安全な優しい
まちづくり

未来につながる
まちづくり

恵まれた資源を活かしたまちづくり

相互理解と共感の
あるまちづくり

まちとして生きる
まちづくり

+

国見町過疎地域
持続的発展計画

総合計画の「6つのまちづくり」と過疎計画の推進で

「思いつなぐ」 を実現

 一般会計と特別会計の合計は約88億円。（前年比+2.1% 1億8468万円の増）



+



令和6年度一般会計

合計 87億9674万円

令和6年度 特別会計

大木戸財産区特別会計
入山財産区特別会計
石母田財産区特別会計
後期高齢者医療特別会計

国民健康保険特別会計
介護保険特別会計
土地開発事業特別会計
湧水対策施設特別会計

令和6年度一般会計予算

61 億円

■通常枠

令和6年度の通常分予算は56億6千万円と過去最大の予算規模となりました。

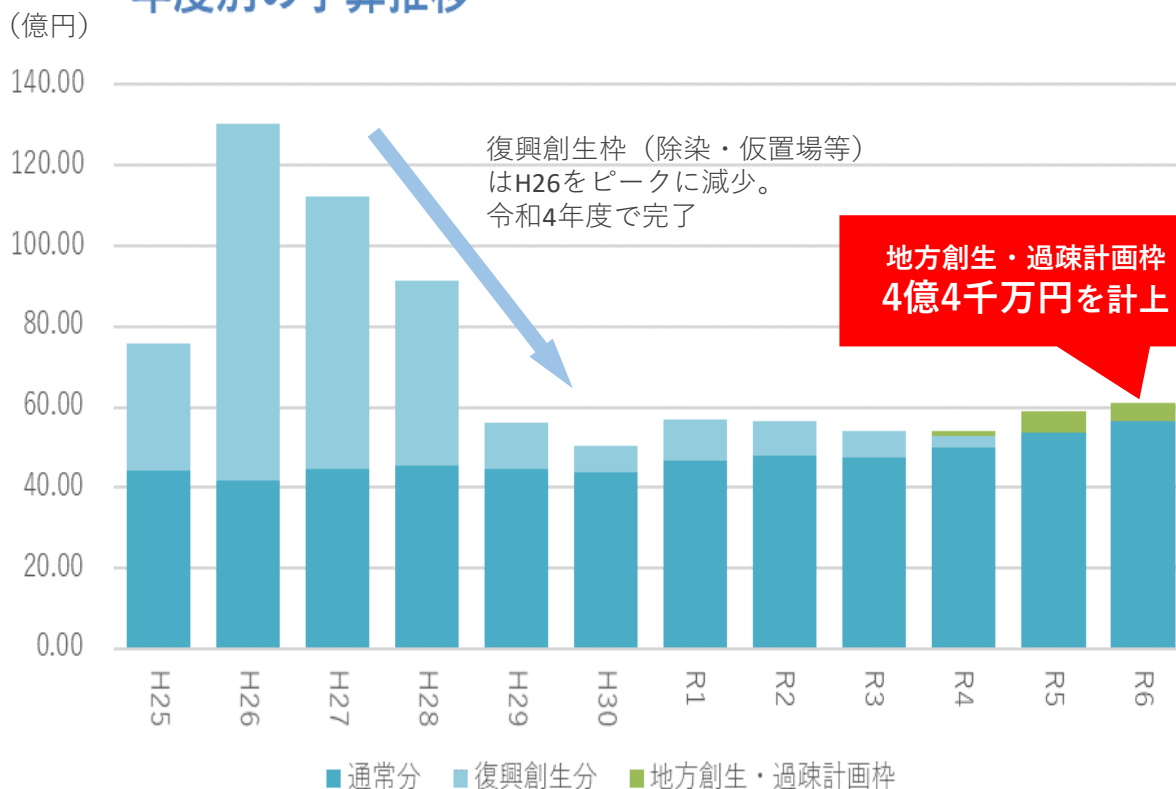
■地方創生・過疎計画枠

人口減少の課題解決と地方創生を並行して進めるため、地方創生枠に過疎計画枠も加え、4億4千万円を計上しました。

■復興創生枠

震災からの復興関係予算は、令和4年度において、全ての仮置場の返地が完了したことから、令和5年度からは復興創生枠は設けず、通常枠として計上します。

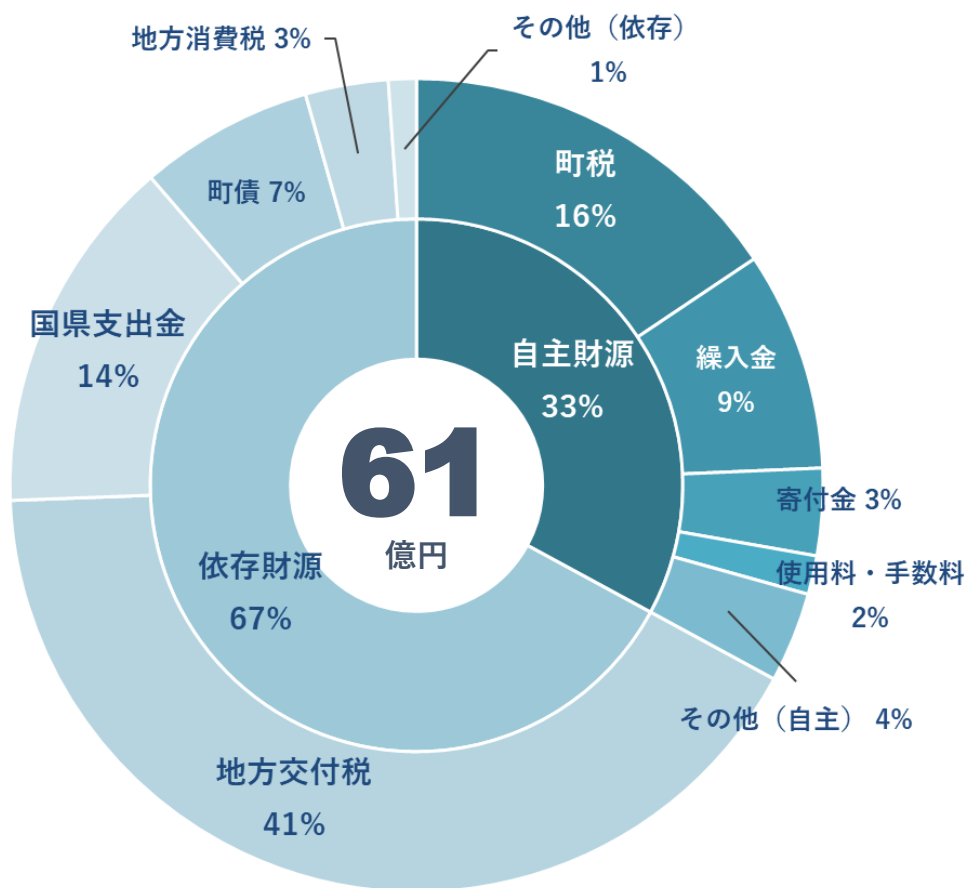
年度別の予算推移





国からの地方交付税、国県補助金、基金等からの繰入金が増加。

歳入予算の内訳



歳入

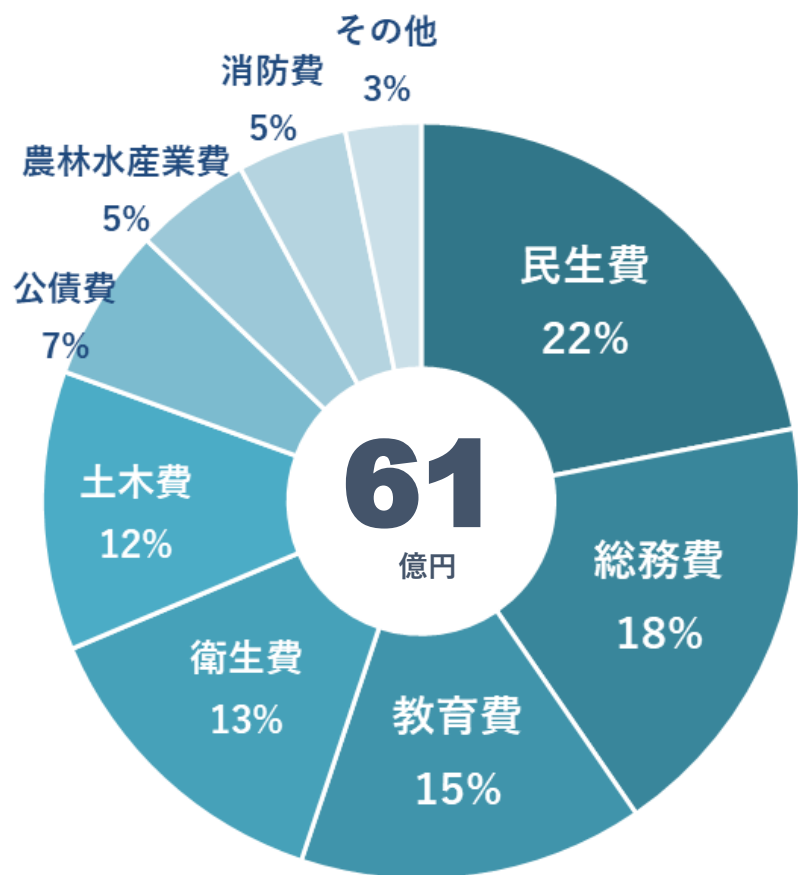
(単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減
自主財源	2,007,352	1,856,838	150,514
町税	951,720	941,100	10,620
繰入金	531,984	452,681	79,303
寄付金	211,003	200,002	11,001
使用料・手数料	93,809	91,856	1,953
その他の収入	218,836	171,199	47,637
依存財源	4,092,648	4,043,162	49,486
地方交付税	2,531,384	2,443,082	88,302
国県支出金	869,659	780,406	89,253
町債	422,815	586,355	△163,540
地方消費税	201,000	162,000	39,000
その他の収入	67,790	71,319	△3,529
合計	6,100,000	5,900,000	200,000



道路橋梁事業費などの増加を受けて、土木費が大幅に増加。

歳出（目的別）予算の内訳



歳出（目的別）

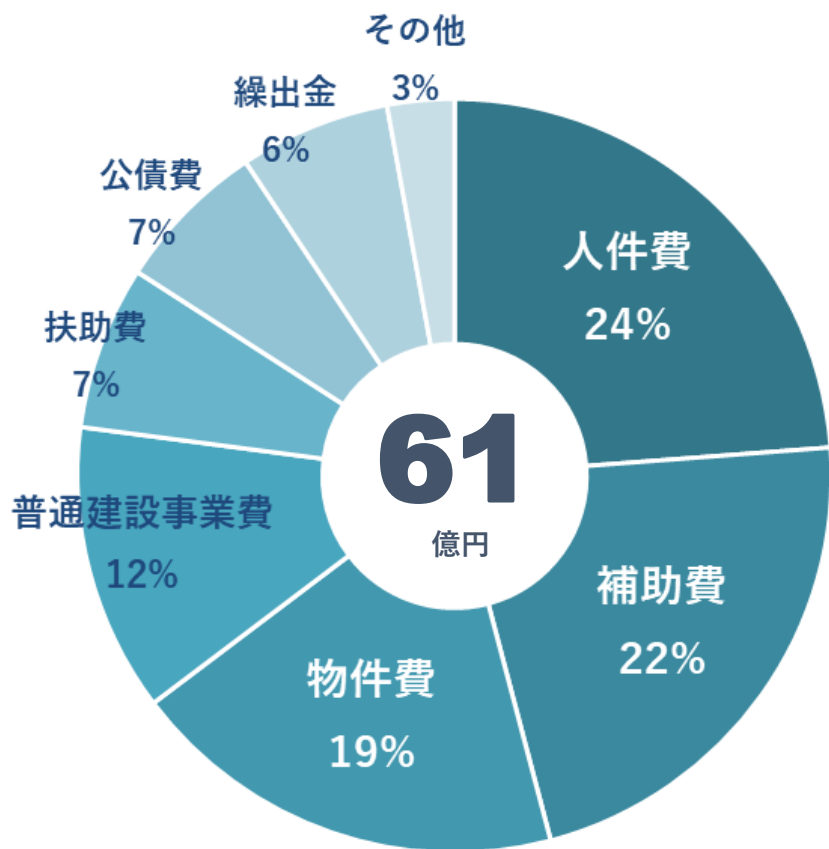
(単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減
民生費	1,337,411	1,234,384	103,027
総務費	1,128,453	1,105,026	23,427
教育費	896,855	949,878	△ 53,023
衛生費	823,978	831,177	△ 7,199
土木費	727,245	455,442	271,803
公債費	399,899	369,695	30,204
農林水産業費	303,695	348,612	△ 44,917
消防費	285,993	413,537	△ 127,544
その他	196,471	192,249	4,222
合計	6,100,000	5,900,000	200,000



性質別では、人件費と普通建設事業費が増加。

歳出（性質別）予算の内訳



歳出（性質別）

（単位：千円）

区分	令和6年度	令和5年度	増減
人件費	1,451,411	1,335,529	115,882
補助費	1,348,110	1,376,762	△ 28,652
物件費	1,147,820	1,170,815	△ 22,995
普通建設事業費	754,237	704,904	49,333
扶助費	428,677	389,392	39,285
公債費	399,899	369,695	30,204
繰出金	394,680	384,387	10,293
その他	175,166	168,516	6,650
合計	6,100,000	5,900,000	200,000

まちづくり1 健やかに暮らせるまちづくり

■ 集団検診事業

継続

21,026 千円
(R5:21,187千円)

コロナ禍によって減少した受診率を向上させ、市民の生活習慣病の早期発見・治療・予防につなげます。



■ 予防接種事業

新設・拡充

36,283 千円
(R5:24,213千円)

高齢者の新型コロナワクチン接種料を助成します。そのほか帯状疱疹ワクチン助成を新設、12歳以下のインフルエンザワクチン助成額を2千円（2回分）に引き上げます。

■ 乳幼児健診事業

拡充

2,526 千円
(R5:2,439千円)

子どもの病気の早期発見・早期治療を目的とし、保護者のサポートも行なっています。R6から新たに5歳健診を実施します。また1か月児健診受診費用の助成も新設します。



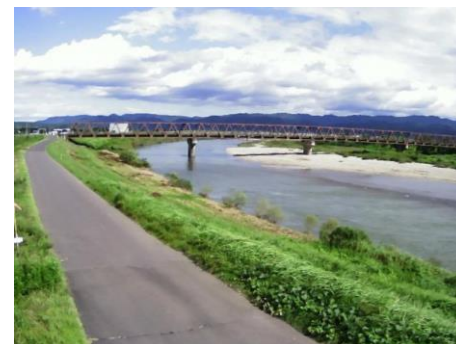
まちづくり2 安全・安心な優しいまちづくり

■ 徳江大橋等橋梁補修工事

継続

230,000 千円
(R5:15,700千円)

徳江大橋等の橋梁について、予防保全的な補修を実施することで長寿命化を図り、計画的な維持管理と交通の安全性確保を図ります。



■ 町道4号線改良舗装事業

継続

110,000 千円
(R5:100,000千円)

「広域農道」（町道4号線）を中心とした道路の改良・舗装を実施することで、道路のネットワーク整備と機能回復を図ります。

■ 防犯灯LED化事業

新規

20,000 千円
(R5:0千円)

蛍光灯の防犯灯（町内約900基）をLED化し、電灯修繕費削減と消費電力削減を図り、ランニングコスト減少とCO2削減で環境面に配慮します。



まちづくり3 未来につながるまちづくり

■ 国見小学校等体育館空調整備事業（設計） **新規**

11,808 千円
(R5:0千円)

国見小学校、柏葉体育館に冷暖房設備を導入し学習活動の環境改善を図るとともに、災害時の避難所としての機能を整備します。



■ ICT支援員配置事業 **新規**

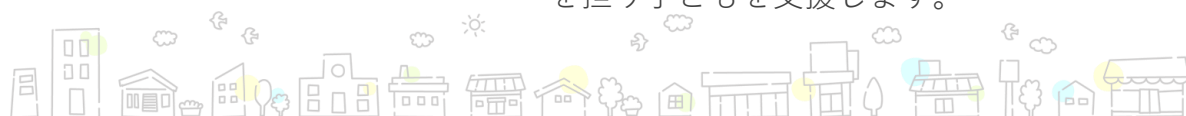
6,000 千円
(R5:0千円)

小中学校に教員のICT活用をサポートする支援員を新たに配置し、授業での児童生徒の補助等によりICT教育の更なる推進を図ります。

■ 幼小中学校 入園入学祝金 **新規**

4,230 千円
(R5:0千円)

くにみ幼稚園、国見小学校、県北中学校に入園・入学する子どもを対象にそれぞれ1万円、3万円、5万円の祝金(商品券)を送り、次世代を担う子どもを支援します。



まちづくり4 恵まれた資源を活かしたまちづくり

■ 農業振興事業

継続・拡充

28,222 千円
(R5:47,525千円)

町の基幹産業の農業振興のため、持続可能な農業経営を支援します。新たに減農薬栽培技術対策補助、免許取得補助制度の導入を行います。



■ 地域おこし協力隊（農業部門）

継続

20,245 千円
(R5:29,800千円)

地域おこし協力隊の制度を活用して、地域外の就農意欲のある人材を呼び込み、農業の担い手として育成します。

■ 道の駅第2駐車場整備事業（設計）

新規

1,000 千円
(R5:0千円)

道の駅国見あつかしの郷の安定した運営と利用者の利便性向上のため、隣接地に第2駐車場を整備します。



まちづくり5 相互理解と共感のあるまちづくり

■ ふるさと納税事業 継続

211,000 千円
(R5:200,000千円)

制度を活用しての財源の確保に加え、国見町を知る「きっかけ」を創るため、更なる返礼品のラインアップの拡充とPRを進めます。



■ 消防団アシストアプリ導入 新規

792 千円
(R5:0千円)

防災活動の要である消防団の活動をサポートするため、防災アシストスマートフォンアプリを導入します。災害発生時の通知、消防水利の位置表示、チャット機能などにより情報共有が図られます。

■ コンビニ交付事業 継続

2,246 千円
(R5:1,913千円)

コンビニエンスストアなどで住民票、印鑑証明の発行が可能なコンビニ交付サービスを導入し、町民の利便性を向上させます。



まちづくり6 町として生きるまちづくり

■ 地域おこし協力隊事業（企画）

拡充

14,292 千円

(R5:40,368千円)

地域おこし協力隊の活動範囲を関係人口創出、地域ブランド開発、教育などの分野に拡充し、協力隊が持つスキルや知見をまちづくりに活かします。



■ 移住・起業・新規就業支援等補助金

拡充

18,600 千円

(R5:15,700千円)

移住、住宅取得、空き家改修に係る支援など、幅広い支援を行うことで移住・定住者の増加を図ります。移住支援金の子ども加算を拡大します。

■ 地域プロモーション事業

拡充

12,800 千円

(R5:13,565千円)

SNS幸せ発信事業、CI事業など町のブランディングと魅力のPRによって、関係人口を創出し、町外からの移住定住・二地域居住につなげます。



地方創生と過疎の財源を有効活用し、人口減少の課題に対応

地方創生

■ 町道4号線（広域農道）舗装工事	110,000千円	道整備推進交付金
■ 林道阿津賀志線設計測量・改修工事	9,000千円	道整備推進交付金
■ 移住・起業・新規就業支援等補助金	18,600千円	推進交付金 （移住・起業・就業タイプ）
■ CI（コーポレートアイデンティティ）策定事業	9,800千円	推進交付金
■ 国見ホイスコーレ事業（起業支援ラボ、 クニミノマド、エリアデザインラボ幸せ発見）	8,000千円	推進交付金等



過疎計画

■ 町道改良舗装・維持事業	63,000千円	過疎債（ハード）
■ 観月台文化センター改修事業	55,000千円	過疎債（ハード）・緊防債
■ 給食費無償化事業	30,000千円	過疎債（ソフト）
■ いきがい対応型デイサービス、いきいきサロン交流事業	10,640千円	過疎債（ソフト）
■ 公営住宅除却事業	4,950千円	過疎債（ソフト）
■ 板橋南子育て住宅事業	4,704千円	過疎債（ソフト）
■ すくすくももさぼ祝金、出産・子育て祝金	3,600千円	過疎債（ソフト）
■ 定住促進奨学金返還支援補助金	2,061千円	

